



株式会社 **セブン&アイ** HLDGS.



株式会社イズミ

業務提携に関する合意について

2018年4月5日
株式会社セブン&アイ・ホールディングス

セブン&アイ 中期経営計画 ※2016年10月 決算説明会資料より

100日プラン＝中期経営計画の概要

■数値目標：19年度営業利益4,500億円・ROE10%

I 日米CVS事業を成長の柱とし、経営資源を集中させる

II エリアと業態の「選択と集中」を進める

①H20との資本業務提携の基本合意書の締結、SS関西店舗承継、首都圏基幹店への資産集中

②IY：首都圏、食品事業への重点化の検討開始

III GMS・百貨店再生に、不動産再開発の視点を取り入れる

IV オムニチャネル戦略の見直し：顧客戦略の観点で、顧客生涯価値に重点化

V 来春を目処にマネジメントアプローチの観点でセグメントを見直す



『信頼と誠実』
の精神

変化への対応と
基本の徹底



株式会社セブン・イレブン・ジャパン



7-Eleven, Inc.



株式会社イトーヨーカ堂



株式会社ヨークベニマル



PRIMETREE AKAIKE



「★★★★★」を目指す
大型商業施設



挑戦

常に前向き、同事も恐れず、
果敢に行動する。

革新

現状に甘んじず、
発想を変えて切り拓く。

スピード

良いことは、すぐやる。
いしやる。西米もまでや
る。



ゆめタウン博多



ゆめタウン広島



ゆめモール下関



ゆめマート新宮



LECT

今までの広島にはなかった、まったく新しい時間と空間。

毎日行きたくなる。わざわざ行きたくなる。

セブン&アイ・グループ

店舗数 ※2018.2月末現在

CVS : 45,569店 (国外)

20,260店 (国内)

GMS : 164店 ※IY(丸大除く)

S M : 298店 ※YB・YMT

百貨店 : 15店

専門店 : 597店 ※赤ちゃん本舗
ロフト、デニーズ

ATM : 24,338台

連結営業収益

2016年度 58,356億円

(前年比 96.5%)

連結営業利益

2016年度 3,645億円

(前年比 103.5%)

(対営業収益 営業利益率 6.2%)

イズミ・グループ

店舗数 (イズミグループ)

大型SC・GMS 66店

・レクト : 1店

・ゆめタウン : 65店

SM 123店

・ゆめマート : 78店

・ユアーズ : 38店

・その他SM : 7店

専門店 11店

・エクセル : 11店

連結営業収益

2016年度 7,021億円

(前年比 105.0%)

連結営業利益

2016年度 356億円

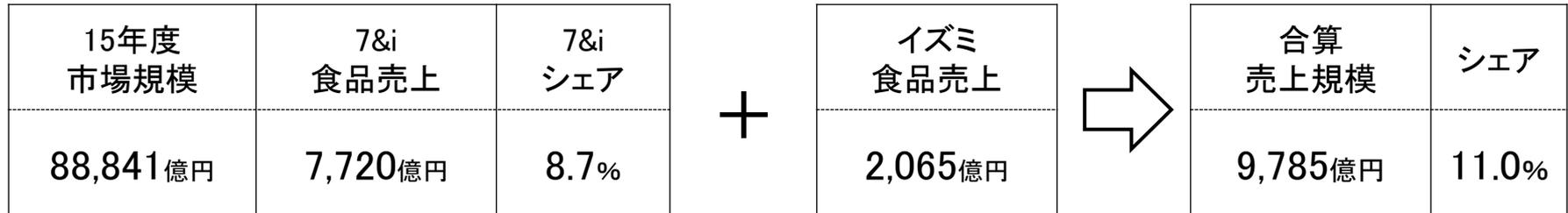
(前年比 111.8%)

(対営業収益 営業利益率 5.1%)

(1) イトヨーカ堂との協力

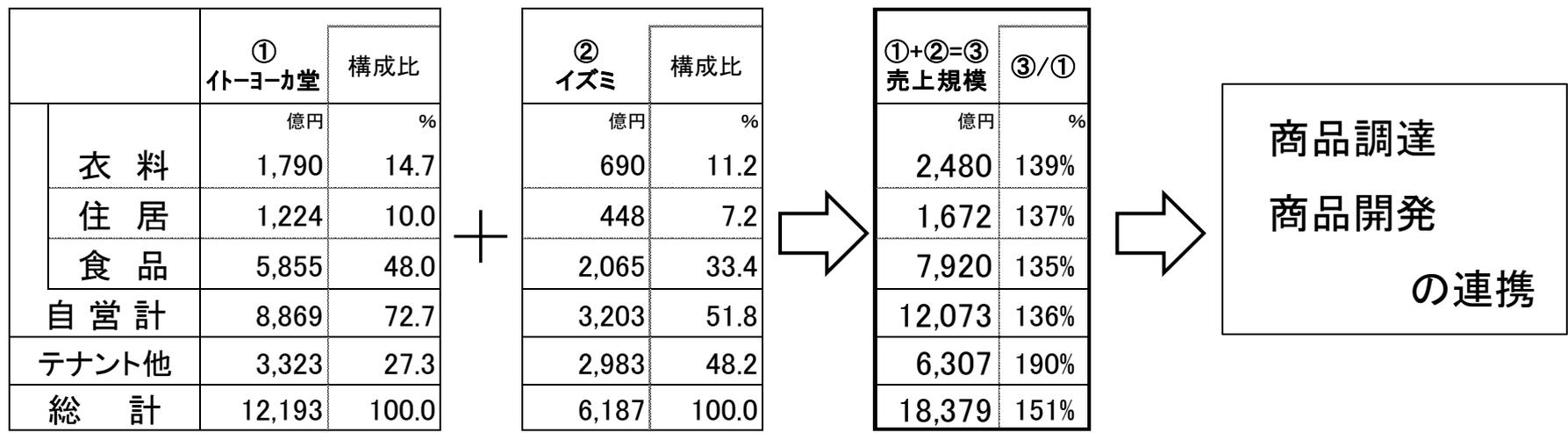
①仕入の統合、輸入品、地域産品等の共同調達・商品供給

中国(兵庫含む)・九州エリア
食品に関する売上とシェア



※食品市場規模:株式会社流通企画「2016食品スーパーマーケット年鑑」(2015年度実績)
 ※7&i実績:各事業会社調べ(2016年度実績) タバコは除く
 ※イズミ実績:2016年度単体実績

イトヨーカ堂とイズミの売上実績 ※2016年度



②イトーヨーカドー福山店の営業に関する引き継ぎ
 ③西日本地域における店舗の共同運営、共同出店への協力等についての検討

SEJ
中国
1,989店

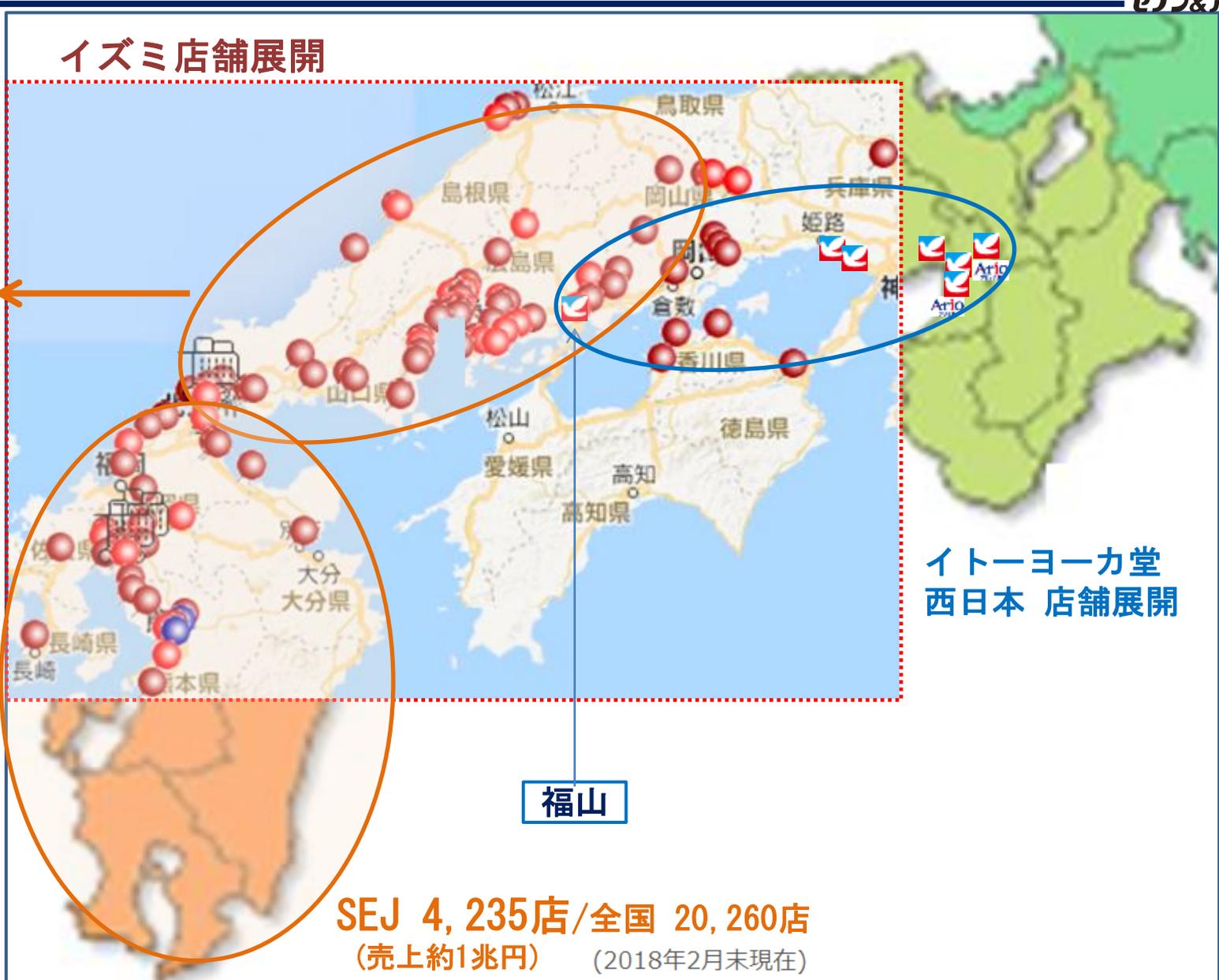
鳥取	26
兵庫	703
岡山	301
広島	584
島根	55
山口	320

売上約4,600億

SEJ
九州
2,246店

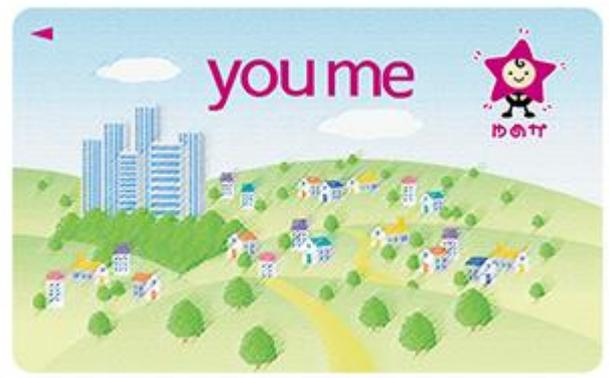
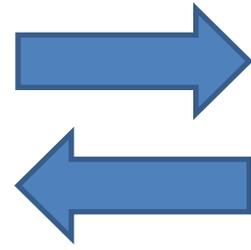
福岡	988
佐賀	191
長崎	190
鹿児島	191
大分	165
宮崎	191
熊本	330

売上約5,400億



SEJ 4,235店/全国 20,260店
 (売上約1兆円) (2018年2月末現在)

(2) 電子マネーに関する協力



発行枚数	約 5,983 万枚
(年間増)	約 633 万枚)
年間利用	約 20 億件

発行枚数	約 684 万枚
(年間増)	約 67 万枚)
年間利用	約 8,750 万件

※2018年 2月末現在

(3) 相手グループ店舗また敷地内への出店 (ATMを含む)



6店に出店
出雲・みゆき・行橋・筑紫野・佐賀・はません



4店に出店
廿日市・徳島・佐賀・はません



8店にATM設置(8台)



X XSELL プライムツリー赤池に出店

経緯・提携事項

両社は創業より同一業態の小売業としてお互いの良さを認めて店舗を紹介し合うなど良好な関係性・コミュニケーションがあった

今回、業務提携を締結することにより、より具体的に、かつスピードアップして協力を進めることで 合意に至りました

商品

仕入

調達

開発

お客様 利便性

電子マネー

出店・店舗

ATM

CVS

IY福山店

(1) イトーヨーカ堂との協力

- ①仕入の統合、輸入品、地域産品等の共同調達・商品供給
- ②IY福山店について ※イズミが天満屋ストアと協力して、地域一番の商業施設として運営
- ③西日本地域における店舗の共同運営、共同出店等の検討

(2) 電子マネーに関する協力

(3) 相手方の店舗又はその敷地内への出店について(ATM含む)

(4) 資材等の共同調達

(5) プライベートブランド商品の取扱いに関する検討

(6) その他両社グループの企業価値に資すること